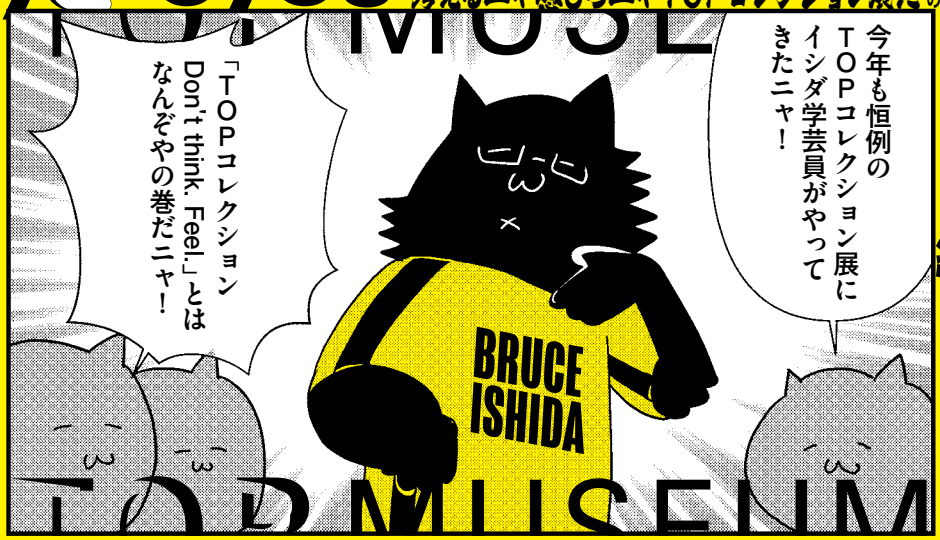
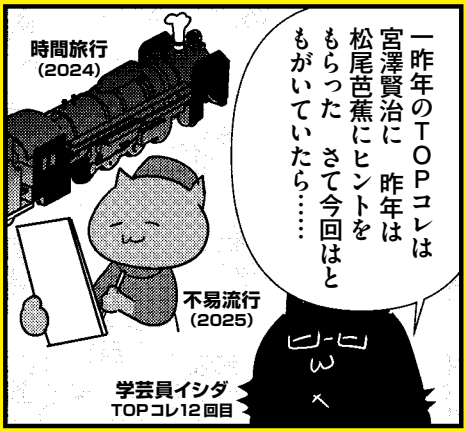
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM
ny-eyes
東京都写真美術館ニュース 別冊ニァイズ vol.00000174

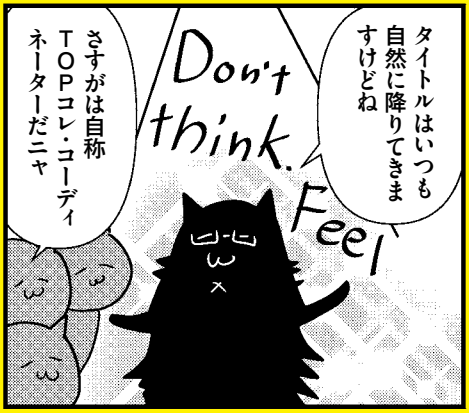
考えるニャ感じろニャTOPコレクション展だの巻だニャ。

TOP級コレにぜひ。ひとりでしにたい最新刊⑪発売中。クレムリン出張版だニャ。

ブルース・リーファンにも放つ恒例TOPコレ展襲来だニャ。







考える私。カレー沢薫ニャ。

ブルース・リーが好きな人も、ブルース・リーを知らない人も、みんなで楽しむ展覧会「TOPコレクション　Don't think. Feel」は4月2日（木）から6月21日（日）まで開催！

このニャン画は？　モーニング（講談社）発のトリプル4ループ作家兼コラムニスト、カレー沢薫のデビュー作『クレムリン』（講談社）出張版だニャ。最新代表作『ひとりでしにたい』（講談社）はコミックDAYS（講談社）で終活連載中。人生にちょっと迷った時は読んでみるといいかもだニャ。。

ツイッターはこちら @hiroshinim2

今月の映画
『ドラゴン危機一髪』/1971

カレー沢薫のHP
rosia29.wixsite.com/mysite
×カレー沢薫 @rosia29

2F展示室ではドキュメンタリー写真の巨匠「W. ユージン・スミスとニューヨーク ロフトの時代」が3月17日(火)から6月7日(日)まで！

作者紹介。 長州出身、在住の討幕派作家。モーニングの漫画新人賞に本名『無題』で応募した作品が最終選考で落選の憂き目に遭いつつもほぼ即連載決定の怪により自らカレー沢薫『クレムリン』と改め漫壇デビュー。以来幾年月、一度は打ち切りを通告された『ひとりでしにたい』がテレビドラマ化されるなど美空ひばり的不死鳥の活躍を続ける女傑。

編集部だより ブルース・リーに強い衝撃を受け、お祭りの露店で買ったヌンチャクを振り回したり、いきなりアチャーと奇声を上げて大人に怒られていた世代の皆様も必見の展覧会がやってきます。アントニオ猪木の「馬鹿になれ」と並び「考えるな、感じろ」は座右の銘です。TOPコレ展で写真と映像の深淵を大いに感じてください(F)

今月の映画
『ドラゴン怒りの鉄拳』/1972

ブルース・リーのことは個人的にはよくわかりませんが

Be water, My friend.
友よ、水になれ
by ブルース・リー

無我の境地と捉えてみることにしました

関口正夫
《千代田区大手町》1967

なぜ写真は人の記憶を刺激するのか？

見る人の記憶を引き出す感覚的な作品に着目します

【第4室】
記憶の部屋

展覧会の終点では巨匠から現代作家まで写真ならではの芸術表現を深掘り

中山岩太
《長い髪の女》1933

イメージの奥に潜む作家の感性や感覚を探ります

【第5室】
イメージの奥にひそむもの

ブルース・リーをよく知らないとかあり得ないって！

そっちこそ無茶振りが多すぎですよ！

二人がかりでもTOPコレは難事業困った時はAIに相談してみました

CAT GPT
回答：アカン

AIに物申されてるじゃないか

でも最終的には自分で考えなきゃいけないニャ

CAT GPT
回答：自分で考える

いつかTOPでAI写真展をやると予想するぞ

脳内でアチャーと挙く展覧会。ひたすら感じまくってほしいニャ。

予告。君もTOPで働かないか？広報アルバイトの1日に密着の巻。

東京都写真美術館ニュース別冊「ニァイズ」174号●発行日：2026年3月13日●企画・編集：東京都写真美術館管理課企画広報係●発行：東京都写真美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団） 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 www.topmuseum.jp ●本誌掲載の記事、漫画の無断複写、複製、転写を禁じます。Copyright©Tokyo Photographic Art Museum＊この漫画は取材を参考に構成されたフィクションです（協力：講談社／デザイン：田中秀幸 Double trigger）